

# 大豆情報 第1号



JAとなみ野HP

令和5年5月19日  
JAとなみ野米作改良対策本部  
となみ野農業協同組合  
砺波農林振興センター

## 安定した収量・品質の確保に向けた播種までのポイント

- ◎播種は5月6半旬から行いますが、地力が高く青立ち株の発生が懸念されるほ場では6月上旬以降に播種とする
- ◎土壌に応じた適正な基肥量を遵守し、地力の高いほ場では減肥する
- ◎株ごとの生育のバラツキを小さくするため、品種・播種時期に応じた目標栽植本数を確保(目皿とスプロケットの調整)する
- 額縁排水や心土破砕等による早期の排水対策に取り組み、耕起の際の砕土率を高める
- 石灰質資材や有機物の施用、作土深を確保する
- 播種精度や除草剤の防除効果を高めるため、ほ場の排水性と砕土率を確保し、耕起～播種作業は1日で行う 播種深度は3cm程度が目安

### 1. 排水対策 (営農日誌p101参照)

- ・心土破砕や額縁排水溝の設置と排水溝との連結は早くから徹底して行いましょう

### 2. 土づくり (営農日誌p101参照)

- ・耕起前に牛糞堆肥または発酵鶏糞を施用し、地力を補いましょう
- ・耕起前に石灰質資材を必ず施用し、大豆の栽培に適した土壌酸度に調整しましょう

表：土づくり資材の施用目安

資材名	施用量(/10a)
有機質資材	牛糞堆肥 1~2t
	発酵鶏糞 100~200kg
石灰質資材	苦土石灰 単作 200kg、麦跡 100kg

\* 苦土石灰は、ほ場の土壌酸度に応じて施用量を調整しましょう

### 3. 種子消毒 (営農日誌p101参照)

- ・播種後長期間にわたって省力的に病害虫などを防除できるので、必ず活用しましょう

表：種子消毒剤と塗抹処理量、対象病害虫

薬剤名	処理量	対象病害虫など
クルーザーMAXX	種子1kg当たり8mℓ (塗抹処理)	対象病害虫など 紫斑病、茎疫病、 リゾクトニア根腐病、タネバエ、 フタスジヒメハムシ、 ハト(食害忌避)、ネギリムシ類

①水口はしっかり止める  
②額縁排水溝は早めに設置する  
③排水溝は確実に連結



④サブソイラなどによる心土破砕  
⑤播種直後に基幹排水溝を設置  
⑥排水口は深く掘り下げる

#### 4. 播種作業（営農日誌p102参照）

- ・ 事前に種子の百粒重を必ず確認し、品種や播種時期ごとの目標栽植本数が確保できるよう、目皿とスプロケットの設定が適切になるよう調節しましょう
- ・ 播種は5月6半旬以降とし、基肥は下表の範囲内で施用しましょう
- ・ 耕起から播種までの日数を長くあけず、播種作業は晴天日に一気に行いましょう
- ・ 播種の深さは3cm程度とし、苗立ちを揃えましょう

表：基肥施肥量の目安

肥料名	窒素:リン酸:カリ (%)	10a当たり施肥量	
		単作	麦跡
基肥 30号	15:7:8	20~25kg	35kg
LPS大豆専用	25:12:12	30kg	40kg

又は

表：品種毎の播種時期と播種目安量、目標栽植本数

品種	播種時期	播種目安量 (kg/10a)	目標栽植本数 (本/10a)	目皿		スプロケット	
				目皿側	車輪側	目皿側	車輪側
えんれいのそら	5月26日 ~6月上旬	(大粒)5.3~6.0	14,000	B2	10~11	13	13
		(中粒)4.3~4.9	~16,000	B-22	14	9~10	9~10
	6月中旬 (麦跡など)	(大粒)6.0~6.8	16,000	B2	9~10	14	14
		(中粒)4.9~5.5	~18,000	B-22	13	10	10
シュウレイ	5月26日 ~6月上旬	(大粒)4.9~6.1	12,000 ~15,000	B-3	10~11	11	11
		(大粒)6.1~7.4	15,000 ~18,000	B-3	10	13~14	13~14
	6月中旬				9	14	14

注1) 百粒重は、「えんれいのそら」の大粒で34.0g、中粒で27.6g、「シュウレイ」の大粒で36.9gとして計算

注2) 目皿、スプロケットの設定は、条間80cm、播種精度95%、苗立率90%として計算

#### 5. 雑草対策（営農日誌p102参照）

- ・ 播種後から大豆出芽前までに、右のいずれかの除草剤を散布しましょう

表：除草剤名と散布量

除草剤名	10a当たり散布量
トリアノサイド粒剤 2.5	4~6kg
プロールプラス乳剤	薬剤500ml+水100ℓ

#### 春の農作業安全確認運動と農薬危害防止運動実施中

- 農業機械を操縦する際は、シートベルトを締めて、ヘルメットを着用しましょう
- 農薬は、農薬ラベルの記載に従って、周囲の状況を確認しながら使用しましょう

#### 【電話によるお問い合わせ先】

砺波農林振興センター	農業普及課 砺波班	32-8113
となみ野農業協同組合	経済部 生産企画課	32-8619
	稲種センター	82-0117
	資材配送センター・あぐり館	32-5440
	農業機械センター	58-5520